

様式第1 (第5条関係)

環境省補助事業 ID :

GAJ 事業番号は空欄のまま
日付は申請日を記入

GAJ 事業番号 :
令和3年*月**日

一般社団法人 温室効果ガス審査協会
代表理事 殿

個人名の記入は不要

申請者は、「様式第1別紙1」の事業実施責任者と同一とすること(当該法人等の決裁者であれば、工場もしくは事業場の代表者であっても可)
本事業への参加に関して、全ての責任を負うため、その点を理解したうえで設定すること
※本様式下部の「本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等」欄を必ず記入することとし、押印は不要

申請者 住 所 東京都新宿区・・・
氏名又は名称 ○○○株式会社
代表者の職・氏名 代表取締役 ○○四郎

3年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業)
交付申請書

令和3年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第5条の規定により上記補助金の交付について下記のとおり申請します。

なお、交付決定を受けて補助事業を実施する際には、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従います。

記

1 補助事業の目的及び内容

別紙1 整備計画書のとおり

2 補助金交付申請額

(うち消費税及び地方消費税相当額

627,000 円
0 円)

補助金交付申請額は「様式第1別紙2」の(8)補助金所要額と整合させること
消費税免税事業者以外の場合は消費税抜きの金額とし、消費税は必ず0を記入

3 補助事業に要する経費

別紙2 経費内訳のとおり

4 補助事業の開始及び完了予定年月日

交付決定の日 ~ 令和3年 10月 29日

策定支援事業の完了予定日を記入(策定支援事業の完了日については公募要領を参照)

5 その他参考資料

注1 規程第3条第3項の規定に基づき共同で申請する場合は、代表事業者が申請すること。

- 2 「5 その他参考資料」として、申請者の組織概要、経理状況説明書（直近の2決算期に関する貸借対照表及び損益計算書（申請時に、法人の設立から1会計年度を経過していない場合には、申請年度の事業計画及び収支予算、法人の設立から1会計年度を経過し、かつ、2会計年度を経過していない場合には、直近の1決算期に関する貸借対照表及び損益計算書））及び定款を添付すること（申請者が、法律に基づき設立の認可等を行う行政機関から、その認可等を受け、又は当該行政機関の合議制の機関における設立の認可等が適当である旨の文書を受領している者である場合は、設立の認可等を受け、又は設立の認可等が適当であるとされた法人の事業計画及び収支予算の案並びに定款の案を添付すること。ただし、これらの案が作成されていない場合には、添付を要しない。）。
- 3 別紙1又は別紙2において事業ごとに求めている設備等のシステム図・配置図・仕様書、補助事業に関する見積書・各種計算書、法律に基づく登録に係る通知の写し等を添付すること。

※交付申請前にすでに提出されている書類については添付を省略して差し支えない。

右ボックスの内容は、代表事業者に所属する者とし、必ずすべての項目を記入（枠のサイズの変更可）
 ※記入内容に変更がある場合は必ず協会へ連絡すること

本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

(1) 責任者の所属部署・職名・氏名

〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 四郎

(2) 担当者の所属部署・職名・氏名

〇〇〇株式会社 管理部 課長 △△ △△

(3) 連絡先（電話番号・E メールアドレス）

03-****-****

XXXXXXXX@XXX.XX.XX